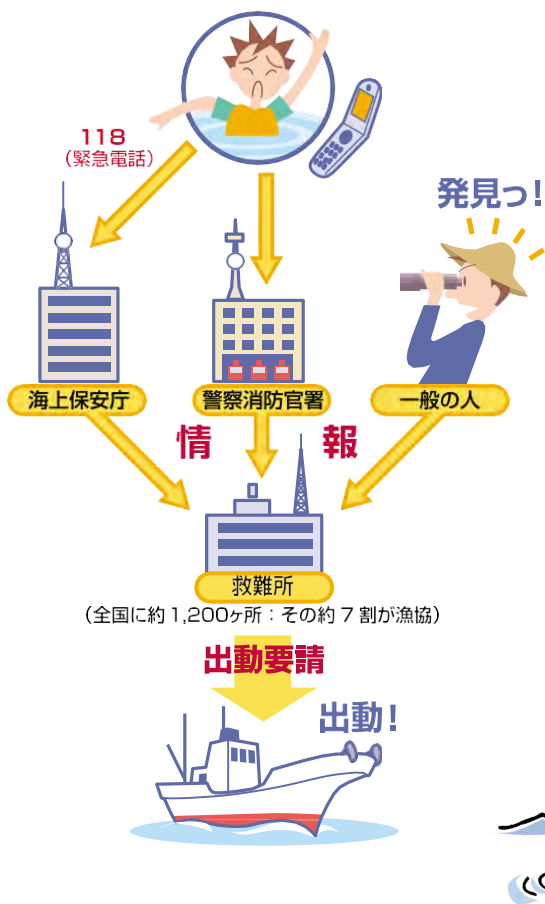


海 難 救 助

船の乗組員は海難事故が発生した場合、何を差し置いても救助に駆けつけます。海難救助のためのボランティア組織によって、全国に1,200ヶ所の救難所・支所が設置され、その7割にあたる約830カ所が漁協に置かれています。これまでの救助者数は約19万人、救助された船舶は約4万隻にものほります。



災 害 救 援 活 動

災害時の救援でも、漁業者が活躍しています。1995年、陸路が寸断された阪神淡路大震災では、救援物資や人員などを漁船で運搬しました。また、タンカーの座礁による油の流出事故では、油の回収作業を行います。

1997年7月、東京湾本牧沖で大型タンカー「ダイヤモンドグレース号」が事故を起こしました。そのため、約1500klの原油が流出し、風によって、浅い沿岸部に吹き寄せられました。大型油回収船が入れない港内等を中心に、横浜市漁協の漁業者(漁船計87隻、組合員計407名)が、原油の除去作業を行いました。



転覆船(右)を曳航する漁船



漁業者による救助訓練



流出した油を回収する横浜市漁協の漁業者

海 域 環 境 監 視

赤潮やクラゲの大量発生など、海の異常現象の多くは、海とともに暮らす漁業者によって早期に発見されます。

1952年9月、操業中のカツオ漁船第11明神丸が、東京都青ヶ島の南南東約65kmのあたりで海底火山の爆発を目撃、焼津無線局に通報しました。この爆発で新しい島が出現し、第一発見者の漁船名をとって「明神礁」と名付けられました。



爆発時には、最大高度約410mの噴煙が上がりました



大量発生したエチゼンクラゲ



香川県の沿岸で発生した赤潮

国 境 監 視

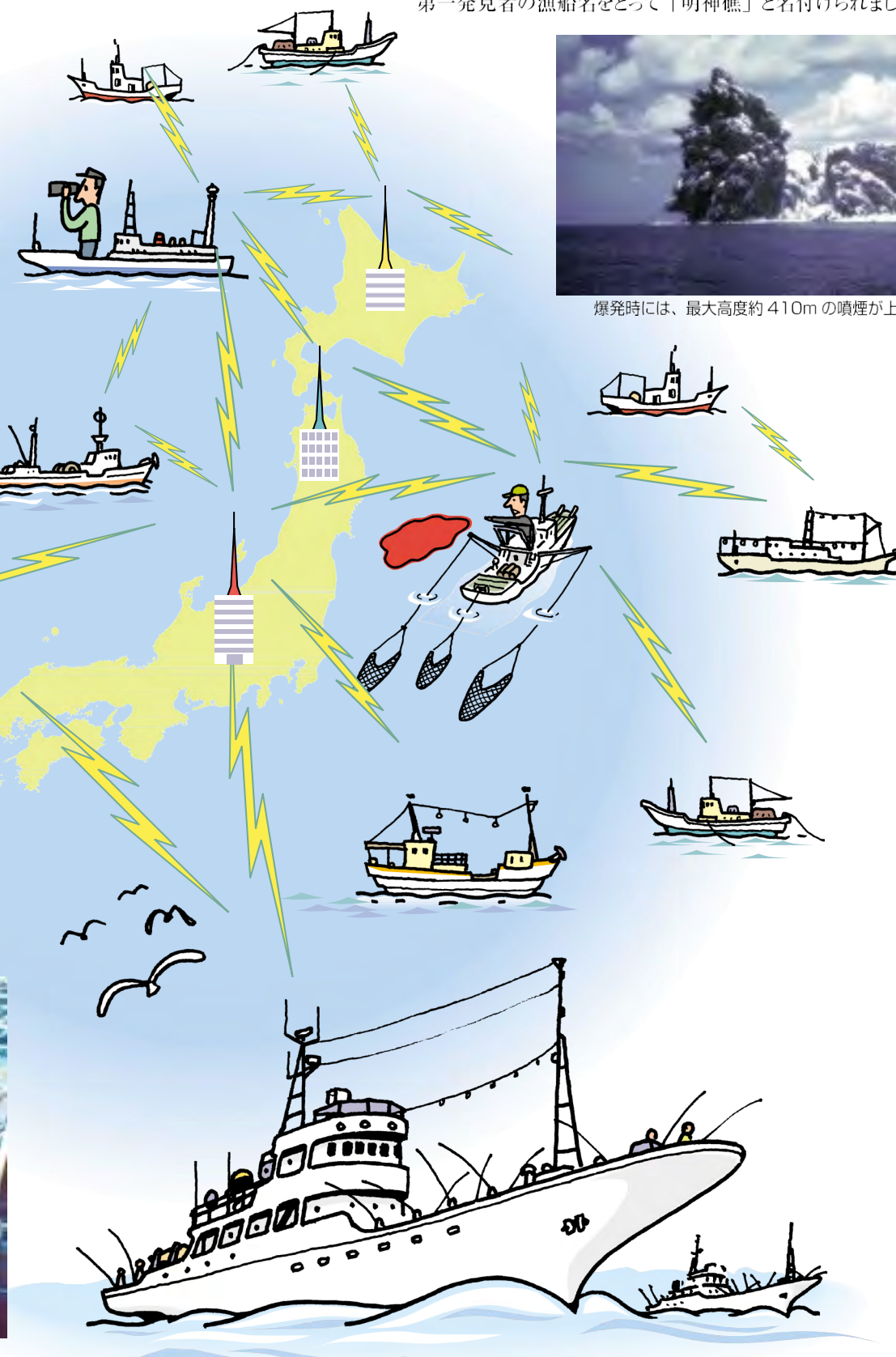
ウニやアワビなどの貴重な海の資源を密漁から守るために、漁業者は独自でパトロールをしています。こうした活動は、不審船の発見などにも大きく貢献しています。



レーダーを
チェックする
漁業者



レーダー



やすらぎ
空間の
提供

都市の人々との交流

漁村は漁を営むだけでなく、リフレッシュの場、自然の大切さを学べる場でもあります。

漁 業 体 験

魚の種類や漁場の特徴に応じて、さまざまな漁法があります。漁村を訪れ、漁を体験することは、伝統漁法などの生活文化を学べるだけでなく、海に対する理解が深まり、自然環境の大切さを認識できます。



地曳網漁業体験（千葉県九十九里町）
古くは、イワシを獲るための漁法だった「地曳網漁」。観光地曳網体験では、自分で獲った魚を味わえます



江戸前漁師体験（千葉県・NPO法人盤州里海の会）
干潟の干満差を利用した「簀立て漁」や伝統的な「海苔づくり」の体験では、親子で自然とふれあえます



環 境 学 習



子どもたちが、自然とのふれあいを通じて、干潟の持つ重要な役割、地域の漁業や文化について学んでいます。

干潟探検
（千葉県・NPO法人盤州里海の会）
干潟の生物の説明に聞いている子供たち

漁 村 留 学

都市部の小中学生が親元を離れ、漁村の里親宅で生活しています。豊かな自然に囲まれ、子どもの自立心が養われます。



ウミネコ留学（鹿児島県薩摩川内市下甕島）
10年前から毎年10名ほどの子どもたちが参加しています

海洋性レクリエーション

海水浴や潮干狩り、キャンプ、ダイビングなど、海のレクリエーションはさまざまです。安全かつ楽しく海と触れ合えるよう、漁業者が協力しています。



磯遊び（長崎県勝本町漁協）
禁漁区の磯場を一般に開放しています

魚介類の販売



新鮮な魚介類が安価で購入できるだけでなく、獲れたての魚をその場で食べたり、捌いてもらえるサービスも人気です。

五味の市
（岡山県日生町漁協）
名産はカキ。焼きたての魚介類も楽しめます

伝統文化の創造と継承

漁村の人々によって、日本独自の伝統文化が継承されています。

漁 村 の 祭 り

漁村には、海にまつわる独自の祭りや芸能が育まれています。これらは伝統文化を継承するとともに都市の人々との交流の機会になっています。



二木島船漕祭（三重県熊野市・11月3日）
2艘の船による競漕です。由来は『古事記』『日本書紀』に記されている神武天皇の東征に遡ります



白浜海女まつり（千葉県白浜町・7月下旬）
白装束を身に着けた海女たちが、松明を手に夜の海を泳ぎます

郷土料理（魚食文化）



ハコフグの味噌焼（長崎県五島地方）
内臓を取り除き、味噌、みりん、ネギ、ショウガを混ぜたものを詰めて焼きます



桜鯛の浜焼き（瀬戸内海地方）
春先に獲れた産卵前のマダイを藁に巻き、熱した塩水を注いで3時間ほど蒸し煮にします



へしこ（福井県若狭地方）
サバやイワシを米ぬかと塩で長時間つけ込んだ保存食で、地域の加工産業として継承されてきました

伝 統 漁 法



帆引き網（茨城県霞ヶ浦）
風の力を利用して網をひき、シラウオ等を獲ります



イソネギ漁（新潟県佐渡島）
タライの舟に乗り、ガラスの箱でのぞきながら、ウニやサザエを獲ります